

平野の中の

へき地校

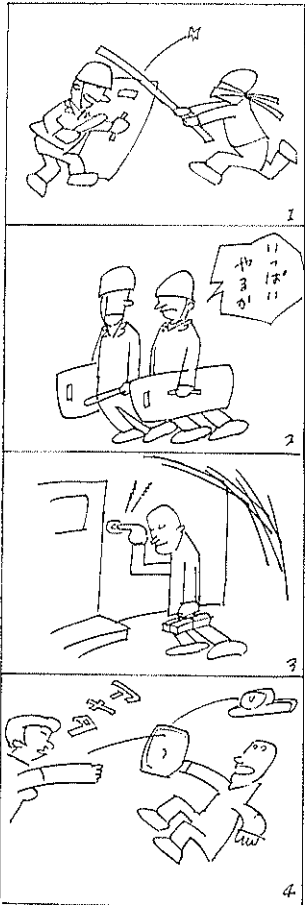
学校
統合を

北陵中学校下には、現在、六つの小学校がありますが、そのうち三校は、複式授業をしています。園府小学校も十年前複式授業になりましたが、父兄の努力によってどうか複式授業をまねがれてきまして、しかし、来春はまた、十年ぶりに複式授業をすることになるようです。

みなさんの声、意見をお寄せください。
— 六百字以内 —

つに、このようなことが考えられなかったでしょうか。いつまでも旧町村の線を守っている進歩はあり得ません。ここで、園府川以北の小学校を、一つにした学校の考えはないものでしょうか。十年も前から複式になることはわかっているのに、

なんの手も打たないのはなぜだろう。お金の問題もあるだろうが、もうそろそろこの問題と取り組んでも早いとは言わないだろうか。園府 高村裕行



さきのころ県東京宿泊所をご利用いただき

おたずね

東京宿泊所ご利用の

中野 誠さん

また、お心づかいあるお手紙をいただきましたこと感謝いたします。

その節、ご指適のことにつきまして、運営会にはかりご要望に添いたいと考えます。同封されていただきましたお金は、あなたのお気持ちのみを有難くいただき、お返ししたいと思ひ、住所の確認をしましたが、不明(消印の南園局)のためそのままお預り

日本は自動車の生産量が多いに世界で二番目になりました。おかげで交通事故だ排気ガスだと問題が生じています。ガソリンのなかに硫黄分が多いと排気ガスのなかに亜硫酸ガスが生じこれが水と一緒にすると硫酸になります。完全に燃えないと猛毒性の一酸化炭素が生じます。完全に燃えても炭酸ガスを発生します。酸素を吸うのと異なり気持はよくなく、そこで排気ガスのは



自動車

あれこれ

出ない電池式の自動車ができたらと各国で研究されています。しかし電池が重く力が弱く、ガソリン自動車にくらべて性能が大分落ち。またガスタージンエンジンの自動車も研究されています。これは早くできるかもしれません。これも排気ガスは出ます。

いまの自動車は鉄とガラスのかたまりであるため交通事故の場合被害が大きく。もう少し別の軟かい材料を多く使ったならば被害は減ることでしょう。交通事故での死亡者は二十四時以内の死亡者であるから実際に自動車事故が原因となる死亡者数はずっと多くなります。事故を防ぐために現在、レーザー光線などを出して衝突前にブレーキがかかる車も研究されています。鉄空(ロケット)

市政10周年記念行事
NHKのど自慢
コンクール
日時 11月8日
午後2時30分
場所 市民 体育館

県東京宿泊所運営会